



# Catch Your Dreams!

令和5年度から（今の2年生から）

## 公立高校の入学者選抜制度が変わります！！

広島県教育委員会の「くりっぷ 74号」でも説明されていましたが、広島県は、「広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力」として、次の3つの力を挙げています。

### ①自己を認識する力

自分は何が好きなのか、自分はどのような人間なのか、など自分自身のことを理解することができる力



自分自身のことを理解しようとするのが大切。普段から自分の個性や意見などを大切にし、友達や先生、家族などに素直に話すことを学校や家庭で、積極的に取り組みましょう。

### ②自分の人生を選択する力

自分の将来の夢や目標、自分がやりたいことなどについて、自分で考え、選択し、自分の意志で決めることができる力



学校や家庭の様々な場面で、「自分はどう考えるのか」「自分はどうしたいのか」などを意識し、「自分で考え・選び・決める」ことを習慣付けていくのが大切。自分が出した結論を大切にしながら、様々なことに積極的に取り組みましょう。

### ③表現する力

自分自身のこと、自分の考えや思いを、相手に理解し手もらえるように工夫しながら伝えることができる力



自分自身のことや自分の意見などを、きちんと相手に伝えることができないと、正しく理解してもらえないことや、誤解を与えてしまうことがあります。「自分の伝えたいことを相手にきちんと伝えるには、どうしたらよいか」ということを意識しながら、伝える内容や方法、話し方などを工夫しましょう。

## 新制度のポイント

### ○中学生がより一層主体的に志望校を選択できる環境の整備

全ての高等学校・学科で、教育目標や育てたい生徒像，入学者受入方針，入学者選抜の実施内容を各学校や広島県教育委員会のホームページで公表する予定です。

### ○調査書の簡素化

これまで記載されていた行動の記録や特別活動の記録，欠席日数などの項目がなくなります。学習の記録については，3年時における到達度をより評価する観点から，学年間の比重を次のように設定します。

第1学年 : 第2学年 : 第3学年 = 1 : 1 : 3

### ○選抜に係る期間を短縮

これまでの「選抜（Ⅰ）・（Ⅱ）・（Ⅲ）」が、「一次選抜・二次選抜」となり，選抜に係る期間を短縮します。

#### ★一次選抜（2月下旬または3月上旬）

… 学力検査・調査書・自己表現等により入学者を選抜。

#### ★二次選抜（3月中旬または下旬）

… 一次選抜の合格者が入学定員に満たなかった高等学校・学科で実施。

### ○受検生全員に「自己表現」を実施

受検生は全員，受検会場で「自己表現カード」を作成し，「面談」方式で「自己表現」を行います。これまで取り組んできたことやアピールしたいことを「自己表現カード」に書いた上で個人面談を行います。自己表現5分，質問・回答3分，入退室2分を目安として，10分程度の検査となります。お辞儀の仕方や話し方などのテクニックをみるものではなく，自分自身のこと（得意なことやこれまで取り組んできたことなど）や高等学校に入学した後の目標等について，自分で選んだ言葉や方法で表現します。

## 進路希望調査（3年）へのご協力ありがとうございました！

今年度最初の進路希望調査へのご協力ありがとうございました。現時点での、希望する高校、進路について考えていることなどを把握することができました。今後の教育相談に活用していきたいと思えます。

さすが3年生！  
全員期限を守って  
提出できました！！

